

平成 20 年 6 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 20 年 6 月 26 日（木）午後 2 時 40 分～

2. 場 所 市立公民館・中央地区公民館 3 階 講座室 4

3. 出席者

委員長 毛利 高二 委員長職務代理者 坂田 忠義
委員 宮崎 慶次 委員 川岸 靖代 教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育次長兼教育総務部長	西田 寛	生涯学習部長	池阪 雄宏
学校教育部長	樋口 利彦	生涯学習課長	鍋谷 佐和子
総務課長	柿本 邦彦	スポーツ振興課長	元廣 秀晴
学校管理課長	児嶋 英幸	郷土文化室長	近藤 利由
学校教育課長	小池 俊一	図書館長	松田 周光
人権教育課長	山下 吉信	総務課参事	金田 隆行
産業高等学校事務長	宮崎 信男		

開会 午後 2 時 40 分

前回会議録について異議なく承認された。本会議録署名者に川岸委員を指名した。
傍聴人 1 名。

報告第 34 号 岸和田市教育委員会点検評価実施要領（素案）について

○ 柿本総務課長

本件は、教育委員会規則によりますと、議決の必要な事項でございますが、まだ、素案の段階ということで、詳細が決まりましたら、議案として議決を頂きたいと思っております。よって、本日は報告といたします。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、今年度より教育委員会が実施する事務の管理及び執行の状況の点検・評価を行うことが義務づけられております。詳細は、プロジェクトチームの金田参事より説明いたします。

○ 金田参事

点検・評価（素案）について、実施方法、学識経験者の知見の活用、市民への公表、評価項目、評価シート、スケジュール、評価委員会設置要綱を説明する。

○ 永本教育長

法改正で、急いでやっているところ。本市が他市に比べ取り組みは早い状況。

- 坂田委員長職務代理者
文科省からマニュアルのようなものが出ているか。

- 西田教育次長兼教育総務部長
ガイドライン的なものが出ると聞いていたが、結局、各教育委員会が実情に合わせて行えばよいとされている。府教委に聴取した結果はどういうものだったか。
- 金田参事
府は、既に第1回評価委員会を終えている。5名の構成で評価項目は58項目です。流れは、府と本市は似たものになる。
- 宮崎委員
内容に不足しているものがあるのでは。
- 西田教育次長兼教育総務部長
懸案事項として議会に報告したものを中心に考えたもので、細分化すれば何百と事業はあるが、あまり多いとやったということのみ強調されるので、このレベルが適切と考えた。
- 坂田委員長職務代理者
初年度であり、今後、点検・評価の内容は随時改善していけばよい。点検・評価のサイクルを回していくことにより、教育方針の充実が図れる。
- 毛利委員長
評価委員は、重要で責任が重いが、人選はある程度定めているのか。
- 西田教育次長兼教育総務部長
3部門で見識のある方にと考えています。
- 永本教育長
評価委員会は必置か。
- 金田参事
いいえ、必置ではありません。
- 永本教育長
要は、外部の人の意見を聞いて、公平に客観的に点検・評価をせよということですね。
- 宮崎委員
何か問題があるような場合なんか、よく弁護士を入れている場合があるが、今回の場合はこの範ちゅうでよいでしょう。
- 毛利委員長
それでは、本案件は、8月に議案として出していただくということになります。

報告第35号 平成21年度岸和田市立産業高等学校入学者選抜方針について

- 柿本総務課長

平成 21 年度岸和田市立産業高等学校入学者選抜方針について報告する。詳細については、11 月の委員会に議案として諮りたい。

- 坂田委員長職務代理者
昨年と大きく変わることはないか。
- 柿本総務課長
大きく変わることはない。

報告第 36 号 平成 20 年度岸和田市立小学校教科用図書採択について

- 小池学校教育課長
平成 20 年度岸和田市立小学校教科用図書採択について報告。
- 永本教育長
特に今の教科書に問題がないということで変えない方向である。

報告第 37 号 平成 20 年度岸和田市水練学校について

- 小池学校教育課長
平成 20 年度水練学校開催について報告する。募集は例年同様の 10%程度で、受講料は 1 日あたり 100 円の値上げとなっている。
- 永本教育長
値上げについては、プール代によるものです。
- 小池学校教育課長
既に、申し込みは終わっているが、苦情等は聞いておりません。

報告第 38 号 平成 20 年度 中学生国際親善交流事業について

- 小池学校教育課長
平成 20 年度中学生国際親善交流事業について報告する。中国の地震により、今回は派遣を自粛する。来年は日本に来てもらう。

報告第 39 号 桜の木の寄付について

- 小池学校教育課長
桜の木の寄付について報告する。30 本で校庭に植えてもらう。
- 永本教育長
入学式に間に合うようにということで、比較的大きな木です。

報告第 40 号 家庭及び地域教育力の向上にかかる新規事業について

- 鍋谷生涯学習課長
家庭及び地域教育力の向上にかかる新規事業について報告する。国の補助事業で、どうい

メニューをという限定はない。

- 川岸委員
中央校区のラジオ体操については、中央小学校に集まってですか。
- 鍋谷生涯学習課長
はい、まだ学校との詰めは出来ていませんが、その予定です。
- 永本教育長
近隣でこの補助を受けている市はあるのか。
- 鍋谷生涯学習課長
昨年、泉南市が受けています。

報告第 41 号 生涯学習課への寄付について

- 鍋谷生涯学習課長
生涯学習課への寄付について報告する。AEDは、今回で全ての公民館等に設置となる。

報告第 42 号 岸和田城天守閣次期展示について

- 近藤郷土文化室長
岸和田城天守閣次期展示について報告する。市民の方からご寄付いただいたものを中心に展示している。

報告第 43 号 郷土文化室への資料の寄付及び寄付金について

- 近藤郷土文化室長
郷土文化室への資料の寄付及び寄付金について報告する。1 つは、岡部家の知人の方からの寄付。寄付金は、当初予算に計上されています。

その他

- 宮崎委員
 - ① 小学校英語教育のための教授能力の向上を目指す奨励・奨学金制度
 - ② 小学校と中学校の連携強化
 - ③ 学習進度（習熟度）別学級編成の3つについて提案するものです。まず、ご議論いただきたいと思います。本日、結論を出すというものではありません。
- 坂田委員長職務代理者
英語について、今の岸和田市の小学校の取組み状況はどうなっているのか。
- 小池学校教育課長
平成 15 年度から、市独自の事業として英語活動補助員を 2 名配置し、ほぼ、全小学校で英語活動を行っている。

- 宮崎委員
小学校で差がついていると中学校に入った時に困る。
- 樋口学校教育部長
小学校の英語教育については、現在の指導要領、そして新しい指導要領においても教科とせず、外国語活動と位置付けているので、評価を行っていない。
- 坂田委員長職務代理者
各小学校の英語活動の時間数をとったデータはあるのか。
- 樋口学校教育部長
あります。
- 永本教育長
①に関しては、必要性の確認をし、方向性をきちっともたなければならない。
次回、①、②については、検討したものを報告し、③については、府下、市の現状を報告いたします。

閉会 午後4時30分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員